

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	卓上糸のご機 SSS-300		お買い上げ日	保証期間
			平成 年 月 日	1 年
お客様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電話	()		
販売店	住所 店名	☎ ()		

上記欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - お買い上げ後の落下、輸送等による故障または損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談下さい。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

SCROLL SAW

卓上糸のご機

SSS-300 取扱説明書







このたびは卓上糸のご機をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。
お読みになったあとは必ず保存してください。


SHINKO 株式会社 新興製作所


〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町11番地 TEL03-3252-8861 FAX03-3254-2600

注意文の 警告 注意 注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

 警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 注 : 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

警告

1. 作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
 - ・作業中、本機に取りつける工具の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
 - ・作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

2. 作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
 - ・ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
 - ・暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生することがあります。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
 - ・可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、作業場の近くには置かないで下さい。
- 作業場は作業員以外は近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
 - ・作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の高い場所では使用しないで下さい。
 - ・感電の恐れがあり大変危険です。

警告

3. 電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
 - ・表示を超える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認下さい。2重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

4. 取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業して下さい。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切して下さい。
 - ・スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、本機にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具が確実に付いているかをご確認下さい。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
 - ・ネジがゆるんでいたたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具を交換したときは3分以上試運転をして下さい。その日の作業のときは開始前に1分以上回転させて下さい。
 - ・試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で本機を改造したりしないで下さい。
 - ・規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部（工具の作動部）には絶対に触れないで下さい。
- 本機の点検、掃除、工具（のこ刃等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いて下さい。又、作業が終わりましたら必ず電源プラグを抜いて下さい。
 - ・スイッチ、電源プラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出して下さい。
 - ・異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないで下さい。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意して下さい。
 - ・コードが損傷しますと危険ですので直ちに交換をしてご使用下さい。
- 工具（スパナ、ネジ回し等）は、運転前に必ず本機から取り除いて下さい。
 - ・工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないで下さい。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工して下さい。
 - ・加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないで下さい。
 - ・不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないで下さい。
 - ・能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

5. 手入と保管について

- 常に本機の手入に心がけ、長期間安全にご使用下さい。
 - ・使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用下さい。
 - ・切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をして下さい。
 - ・修理、点検は販売店、又は当社にお申し付け下さい。
- 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管して下さい。

卓上糸のこ機のご使用上のご注意

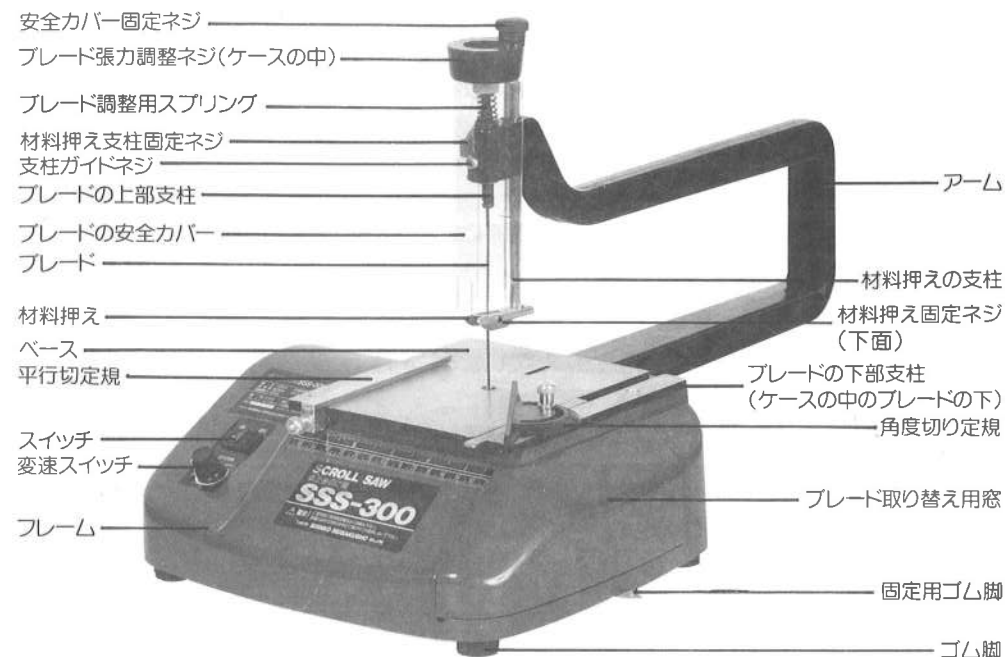
- 本機の電源はAC100Vです。間違って200Vに接続しますと、回転が異常に高速となり、機体が破損する恐れがあり危険です。
 - 本機の組立、ブレードの交換、修理、清掃、使用しない時などはスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。
 - 電源プラグを差し込むときは、スイッチが切れていることを確認してください。スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
 - ブレードは、ブレードの支柱の溝に正確に差し込んで調整をしてください。調整が不十分なときは、ブレードの破損のみならず危険です。
 - ご使用前に材料押え、ブレードの安全カバーを正確にセットしてください。
 - 本機が起動中はブレードには絶対に手を近づけないください。ケガのもとになります。
 - 切断加工をするときは、切断材料を押えるようにして少しづつ無理のないように送ってください。
- 〔注〕切断加工をするとき、送りスピードが速すぎると、ブレードが破損し危険です。
- かたい材料、ねばりのある材料、厚みのある材料などを切断するときは、材料の切断部の上面に蠟、またはオイルをつけますとスムーズに切断することができます。
 - 材料の上に切断のレイアウトや材料に穴をあけてブレードを差し込む作業をするときは、スイッチを切り、電源プラグを抜いてからにしてください。
 - 雨の中、湿った場所での作業はしないでください。感電の恐れがあり危険です。
 - ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。

仕様明細

型 式	SSS-300		
電 源	100V	ストローク数	600~1,900r/min
周 波 数	50/60Hz	フトコロの寸法	300%
消 費 電 力	95W	テーブルの寸法	160×160%
定 格 時 間	20分	ブレードの長さ(ピンからピン)	127%
消 費 電 流	0.95A	寸 法	275×480×270%
ス ト ロ ー ク	8%	重 量	0.75kg

※本機は改良のため、予告なしに仕様を変更することがあります。

部品の名称



〔注〕平行定規、角度切り定規は同時に使用できません。また、円切り、文字切り等のときも使用できません。

〔注〕部品がケースの中で見えないところは、本文中の写真をご参照ください。

付属部品

部 品 名	数	用 途
平 行 定 規	1セット	平行切りをするときに使用
角 度 定 規	1セット	角度切りをするときに使用
アーム ブレード安全カバー 材料押え	1セット	部品はセットしてありますので、付属のイモネジ(5mm)でフレームに組みつけてください。(注)組立後は材料押えの切込み部をブレード側にしてください。
イモネジ、ワッシャ	2セット	フレームにアームを取り付けるネジ
六角レンチ 5mm	1本	フレームにアームを接続するレンチ
六角レンチ 4mm	1本	材料押えを支柱にとめるレンチ
固定用ゴム脚とネジ	2セット	振動または移動するとき、テーブルに止めるとき使用
ブレード	細 目	木工用
	荒 目	

〔注〕プラスチックのブレードは市販品をご使用ください。

組立方法

■フレームにアームの取付

- フレームの裏面にアーム取付穴がありますので、奥まで正確に差し込んでください。(図1参照)
- アームに2コの穴がありますので付属のイモネジを差し込み、付属の六角レンチで固定してください。(5mmのレンチ)
- ④材料押えの支柱は先にアームに差し込んでからセットしてください。
- ④正確にアームがセットされていないと、起動時に振動が大きくなり、作業ができません。

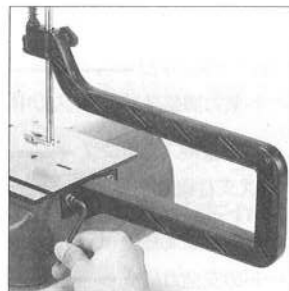


図1

■ブレードの取付

- フレームの側面にブレード交換用窓があります。前面の方向にスライドさせてください。(図2参照)
- ブレードの下部を下部支柱の溝に差し込み、次にブレード張力調整ネジをゆるめて上部支柱を下に押しながら、ブレードを支柱の溝に差し込んでください。(図3参照)
- ④ブレードの刃は下向になるようにセットしてください。
- ④ブレードのピンからピンまでの寸法は127mmのものをセットしてください。長すぎたり短かすぎるブレードは正確なセットができません。
- ブレードの張力はセット後、ブレード調整ネジを回して調整してください。
- ④ブレードの張力を無理に強くすると、本機の破損につながる場合があります。また、張力が弱いと切断中ブレードが折れることがあります。

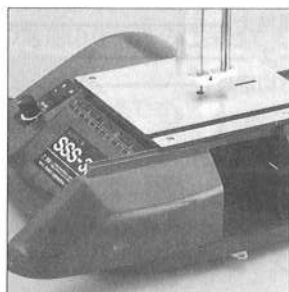
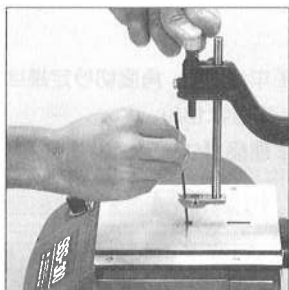


図2



④9ページに説明図があります 図3

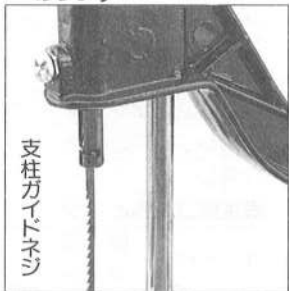


図4

■ブレード上部支柱のガイドネジについて

- ブレードの上部支柱が回らないように支柱ガイドネジがついています。(図4参照)
- ④出荷時に調整してありますのでそのままご使用ください。万一ゆるんだときのみ締めてください。
- ガイドネジを調整したときは、ブレード上部支柱を上から押して、支柱がスムーズに動かか、または支柱が回らないかを確認してください。
- ④ブレード上部支柱を押しても動かないときは締めすぎです。

■材料押えとブレードの安全カバーの取付、ローラーの調整

- 材料押えはアームにセットしてあります。
- 材料押えの中間についているブレード支えのローラーが、ブレードに接するように材料押えの裏についているイモネジを六角レンチ(4mm)で回して調整してください。(図5参照)
- 材料押えはアームの横についているプラスチックの材料押え支柱固定ネジをゆるめて調整してください。(図6参照)
- ブレード安全カバーは、安全カバー固定ネジで締めつけてください。(図7参照)

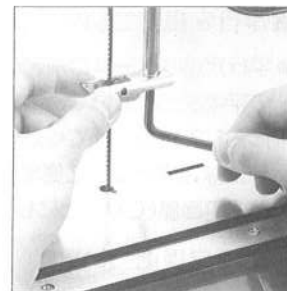


図5

■固定用ゴム脚について

- 使用時、本機が振動したり移動することがありましたら、付属のゴム脚をネジで作業台に取り付けてください。

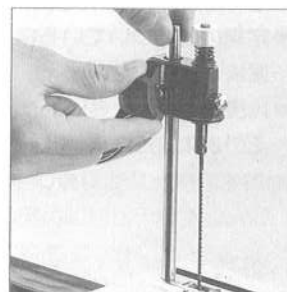


図6

■スピードの調整

- スピードは600~1900r/minになっています。
- スピードのダイヤルは①が約600、⑤が約1900r/minになっています。(図8参照)

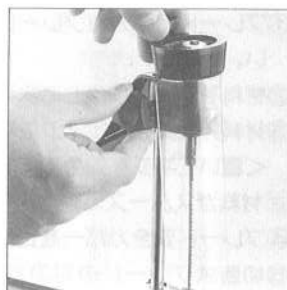


図7

■速度スイッチのダイヤルの位置について

- 速度スイッチのダイヤルに①~⑤の表示がついています。
- ダイヤル①はスピードが遅く、⑤は速くなっています。
- 木材を切るときはダイヤル③~④が適しています。
- プラスチックを切るときは、ダイヤル③が適しています。
- ④材料の硬さ、厚さによりスピードが多少異なりますので、不要の材料でためし切りをしてから、ダイヤルの位置を決めてください。

■切断能力について

材 料 名	切断能力	ブレード
木 材	30mm	(付属品)
プラスチック	2mm	(市販品)

- ④ブレードはピン付で、127mmのものをご使用ください。ピンなしはセットできません。



図8

平行定規、角度定規について

■平行定規について

- 平行定規はベースの前部の裏面に溝がついています。定規の平板を上置いて、ネジの先端についている円形部を溝に入れて締めつけてください。(図9参照)
- ④目盛は目安としてご使用ください。溝に入れるとき、円形部の平面部(○)を上にして差し込みます。

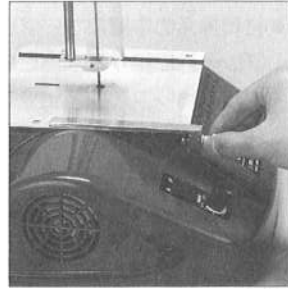


図9

■角度定規について

- 角度定規は定規の下についている平板をベースの溝に入れてください。(図10参照)
- 定規の上についているネジをゆるめると角度は0~90度まで調整できます。
- 角度切りするときは、材料の片面を定規の平板にあてて、そのまま前方にスライドさせると角度切りができます。
- ④本機のベースを斜め(角度をつける)にすることはできません。定規の目盛は目安としてご使用ください。

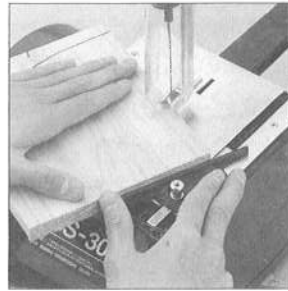


図10

切断方法

■普通の切断方法

- ①ブレードの張力をブレード張力調整ネジで調整してください。
- ②材料をテーブルの上に水平に置いてください。
- ③材料押え支柱固定ネジをゆるめ、材料の上に材料押えを軽く置いてネジを締めてください。(図11参照)
- ④材料がスムーズに動くように締めてください。
- ⑤ブレード安全カバーを正確に締めつけてください。
- ⑥切断はブレードの刃の方向から押えながら切断に合わせて、軽く押し出すようにしてください。(図12参照)
- ⑦硬い材料、厚い材料を切断するときは低速にし、オイルを切断部につけますとスムーズに切れます。
- ⑧本機の付属品として、木工用ブレード(細目)と荒目の2種がついています。細目は小さなカーブや円切りに適しています。荒目は大きなカーブや直線切りに適しています。

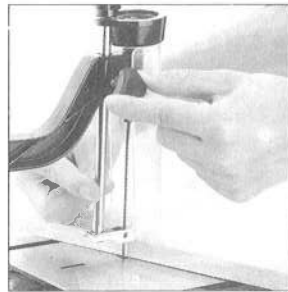


図11

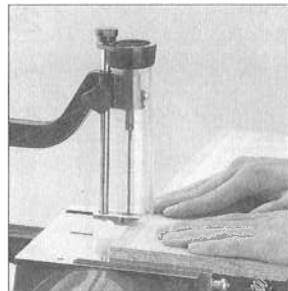


図12

■切り抜き加工について

- ①材料の切断部にブレードを通す穴をあけてください。
- ②ブレードの下部をブレード下部支柱に差し込み、材料の穴にブレードを通して上部ブレード支柱に差し込んでください。(図13参照)
- ③その他の調整は、前記セット方法と同じ手順で調整し、切断をしてください。

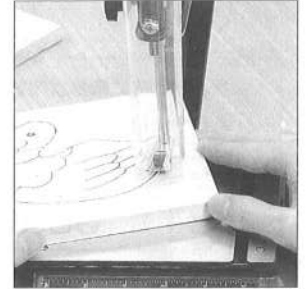


図13

切りくずの処理、保守点検について

- 修理、清掃のときはスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。
 - フレームの側面のブレード取り替え窓をあけてください。
 - ブレードの下部支柱の周囲についている切りくずを取り除いてください。(図14参照)
 - ブレード交換の前に支柱についている切りくずを取り除きますと、楽にセットできます。
 - 清掃後、ブレードの上下支柱に時々グリスまたはオイルを塗ってください。
 - 作業が終了したら、湿気の少ない、お子様の手の届かないところに保管してください。
- ※本機についてのお問い合わせや、修理等につきましては、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。



図14

ブレード、ブレード押えの説明図

- ブレードのセットは右図のようになります。6ページの取り付けの項と合せてご参照ください。

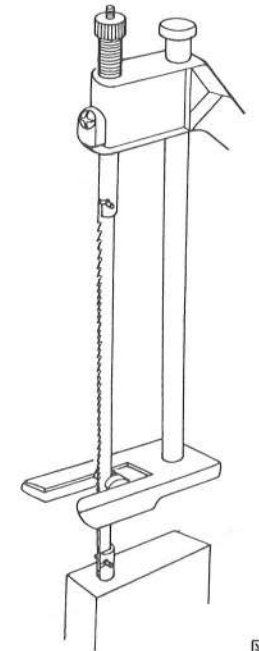


図15